

事業概要：大河ドラマを契機とした観光振興及び郷土愛醸成促進事業

旧制度（推進）

申請者	静岡県牧之原市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費	28,200千円（3,600千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	観光分野	観光分野
目的・効果	・従来からの誘客資源である食やマリンレジャーに加え、「歴史・文化資源」を新たな地域資源の柱として当市への観光誘客の多様性を図り、交流客数、消費単価の増加につなげる。 ・郷土の偉人「田沼意次侯」の大河ドラマ登場により、全国的な注目度や関心が高まるこの機会に、他の自治体にはない、当市独自の歴史・文化資源を情報発信し、他地域との差別化を図り、観光誘客につなげる。 ・大河ドラマを契機に、より一層「田沼意次侯」の功績顕彰につなげ、ゆかりの地に住む市民の郷土愛醸成を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 大河ドラマを契機に田沼意次侯ゆかりの地を訪れる来訪者への情報発信と市内周遊を促進させながら、来訪者の情報収集とデータ分析・共有による新たな商品やサービスの創出につなげるため、アプリの運用を行う。過年度に収集したデータや成果をから、滞在型・周遊型の観光ツアー商品として完成させ、ツアー商品として売り込んだり、ふるさと納税の返礼品として活用したりする。 【主な経費】 ・田沼意次侯ゆかりの地PR事業 専用ホームページの管理・運用：500千円 NHK相互協力印刷物製作（NHK財団への委託費）：2,400千円 ・デジタル技術を活用した市内周遊促進事業 アプリ運用費：500千円 ・歴史・文化資源を活かした商品開発支援事業 冊子またはパンフレット製作：200千円		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（+20億円） ②専用ホームページの閲覧数（+25,000人） ③市史料館の入館者数（+35,000人） ④歴史文化に関連した商品開発数（+20件）	URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.makinohara.shizuoka.jp/soshiki/45/



相良城址石碑と田沼意次銅像